

平成29年度 町政懇談会 釜ヶ淵地区

I. 日時・場所等

1. 開催日時 平成29年7月13日(木) 午後7時～午後8時30分
2. 開催場所 釜ヶ淵公民館
3. 出席者 立山町 舟橋町長、朝倉副町長、大岩教育長、山元総務課長
山本水道課長、松野水道課長補佐
佐伯中新川広域行政事務組合係長、高三健康福祉課長
舟橋農林課長、竹島建設課長、尾近建設課長補佐
青木住民課長、桂沢消防署長
地元議員 桑原米蔵議員
釜ヶ淵地区振興会 栗田康尹会長
企画政策課 清水課長、寺崎課長補佐、高橋係長、大崎主任、佐伯主事
4. 参加者数 42名

II. 実施内容

1. 挨拶

- ①司会 清水企画政策課長(以下、司会) 開会
- ②舟橋町長(以下、町長) 開会挨拶
- ③司会 出席者紹介

2. 懇談会

- (1) 立山町公共施設等マネジメント計画について 企画政策課長
富山連携中枢都市圏について 企画政策課長
中新川広域行政事務組合の特定環境保全公共下水道事業について 水道課長

(2) 地区からの協議事項

◎ 道路問題 消雪設備の拡充と老朽化による改修整備

◎ 防犯灯・街灯の設置

◎ 釜ヶ淵保育所の廃所問題について

先般6月1日に、町当局からの説明会がございました。既にタイトルの中に保育所廃所というふうに書かれてありました。廃所と書いてあれば、それ以上協議をしても仕方ないのではないかという意見もございました。また、各区長さんからも、あまりにも唐突すぎるのではないかと、事前にそういった問題については何かお知らせ願えないか、ということで。その前に保護者会の説明会があったそうですが、保護者からも唐突すぎるのではないかというご意見もあったそうでございます。

ぜひ町長さんから、この件について詳しく説明がほしい。

◎ 釜ヶ淵地区の消防団詰所について

釜ヶ淵地区の詰所が一番古くなったというふう聞いております。何卒建替えをお願いいた

したい。本年度も、釜ヶ淵分団が町消防操法大会で優勝している。

(3) 質疑応答

- ◎ 島根県の邑南町は、人口 11,000 人で 65 歳以上が 40 数%の限界集落だが、子育て日本一というのを目指しており、若いお母さん方がいっぱい集まってきているとのこと。立山町は、なぜそういうふうにならないのか。

町長の立候補前から、高齢化社会の到来が論議されてきており、富山市と合併したい、市町村合併を図ろうという話が、十数年前に出ている。なぜ今になって釜ヶ淵保育所に白羽の矢が当たったのか根拠をお聞きしたい。

【町長】

私は町議会議員の時から市町村合併派でありますし、かつてのような有利な制度があるならば今でも検討すべきだと思っています。ますます医療費や介護の負担がかかってくるのに、並大抵の行革では役場の職員数は減らせないし、それからインターネットの時代といっても限界があると言ってきました。

毎年の制度改正による電算システム改修費として、税収が 30 億円の町で、支払うお金が 1 億円前後です。富山市が立山町の人口の十数倍あるから、改修費をそれだけ払ってはいないと思います。やっぱり規模のメリットがあると思っています。小さかったらそれだけ余計にシステム開発・コンピューターのお金がかかると十数年前に言っていました。しかし当選直後に合併についてのアンケートをした時に、その 2 年前と全然違う、合併特例法が終わったので様子を見ようという結果が出ました。それならやるだけ頑張ろうとやってきたところです。

ただし、立山町はこれだけ長い地形で山も抱えているので、雨が降ったらすぐ災害になってしまい、今でも毎年 4 億円以上かけて下水道工事をしています。それでもまだ釜ヶ淵に整備が到達していないくらい、他の市町村に比べてお金がかかる町です。やっぱり町の職員数を減らすしかないと思ひまして、保育所の話もしましたが、この保育所に限らず順次保育所を統廃合してきました。私が町長になったときが平成 18 年度ですから、平成 17 年度の役場の職員の数は 295 名でした。平成 29 年 4 月 1 日現在、243 名まで下げました。52 名、11 年間で減らしたということになります。それでも他の町は合併や何とかしてもっと減らしています。まだまだ努力が足りないと思っています。このペースでも今の介護保険などの負担金が賄えるかどうか本当に心配しています。

早く消費税を上げてほしい、それを福祉に回してほしいと思っています。邑南町のように子育て支援日本一の町にできるかどうか、私は何かの特化して日本一を目指すなら、私はできると思います。

その代わり教育だろうが、もしくは道路だろうが、下水道だろうが、と全てのことはできません。入善町は子どもが生まれたら出産育児金を支給するサービス等がされているので、そういう意味では富山県一かもしれません。入善町は昔、一生懸命、企業誘致されて滑川市と同等の裕福な町です。立山町に比べて年間数億円単位で自由に使えるだけの力があります。と同時に、水道が無いのです。下水道整備も遅れています。ですが子どもが生まれたら何十万円支給するという制度を設けています。どこを取るかだと思います。

私は、子どもは将来の日本の宝ですから、特に小中学生に対しては、しっかりと投資するこ

と、これは日本のためになると思ってやってきました。学校については、耐震化が済んでいるし、この暑さに対してもエアコンを県内でも早く入れることができました。

もっと福祉に回すお金を作るために、今一番取り組んでいるのは、役場の職員を減らすことと企業誘致です。固定資産収入が一番だと思って、これからも努力していきたいと思っています。

- ◎ 中学生の自転車通学路について、釜ヶ淵のほとんどの生徒は、農道と町道を通って大阪屋の東側を抜け学校へ行っている。途中、電灯がないので、ソーラー防犯灯をつけて欲しいと地区から要望したが、通学路でもなくつけることはできない、学校から通学路を通るよう指導してもらったのだが、生徒に聞くと学校からは聞いていないとのこと。子どもの安全のためにも、はっきり指導してもらいたい。

【大岩教育長】

安全が一番ですから、通学路じゃないところを通っているとすれば、校長にも言わせて、子どもが安全な道を通るといふこと、絶対守るといふことを、伝えていきたいと思ひます。

- ◎ 生徒自身が一番いいと思ひている道路を通学路にしてあげたらいいのでは？釜ヶ淵の自転車通学生生の90%以上は、指定通学路を通っていない。

【青木住民課長】

確かに2年前にもLED灯の話が出ていまして、そのときに日暮れが早い時期になるとどうしてもそこを通るといふことで、学校のほうに説明して、そこを通らないようにするといふ回答をしています。

防犯灯は、できるかぎり予算の範囲内で設置しているのですが、全地区の要望は相当な数ですので、その多くは設置できません。防犯灯がついていない場所については、通らないように教育課とも話していきたいと思ひます。

【町長】

今言われたのは、電柱が無いところですね。電柱が無いので、ソーラー防犯灯を付けて欲しいといわれます。湯めぐごちさんから舟橋村に下がっていく道路にいっぱい並んでおり、舟橋村で設置しているのに、どうして立山町はできないのかといわれます。設置には、環境省からの数千万円という100%補助金が活用されています。ソーラー防犯灯は、1基あたり百何十万円もします。立山町では、その補助金で中学校の周りとか一部公民館に設置しました。しかし立山町は広いので、各地区ではついていないと思われるのです。そういう要望は各地からあり、全て町で設置すると収拾がつかないくらいに金額になります。申し訳ないですが町の税金ですので、基本的には電柱があるところに防犯灯をつけさせていただきたいと思ひます。教育長から校長に伝えて生徒たちに指導してもらいます。

- ◎ 5月23日、釜ヶ淵保育所廃所説明会に出席した。私たち保護者はそこで廃所について初めて聞き、何の思ひも伝えることもできず、手続きをしていってください、違う保育所を探してくださいといわれ、納得できない。

小学校と保育所との交流を楽しみにしている子や中学生になったら14歳の挑戦で自分の通

っていた保育所で職場体験したいという子もいる。

私の子どもは年長時に違う保育所に行かなければならない。子どもたちも保護者も少なくとも不満に感じたことはない。地域の皆さんに可愛がられて育ってきたと思っている。保護者説明会で、町公共施設マネジメント計画や町職員数、児童数の減少のことなど説明を受けたが、地域のお母さん達とか、村の人たちの思いもあるので、もっと長い目で釜ヶ淵保育所を見守ってほしかった。

私は釜ヶ淵が地元だが、保育所と小学校があったから、ここで子育てをしている。マネジメント計画には、1・2 箇所廃校という項目もあったので、保育所の廃所に合わせて小学校も視野に入れているのでは、と思った。

私は子どもに保育所が無くなることはまだ伝えていないが、年長になったら違う保育所に行くことも理解すると思う。小学校に入学したときに、こういう思いを何度もさせずに生まれ育った地元の小学校を卒業させてやりたいという思いがある。

なお岩嶺寺保育所を残すのであれば、釜ヶ淵保育所とどういった点で比べたのか。

【町長】

保育所問題について、マネジメント計画という文言が先行しすぎたと反省をしています。前段申し上げたとおり、公共施設等総合管理計画は平成 27 年度に作成し 40 年間分、そして短期的な今後 10 年間のものについては昨年度、これをマネジメント計画として作成しました。これは国から指示があり、全国の市町村が作成しています。

保育所の統廃合問題は、町公共施設マネジメント計画というよりも十数年前から保育士の数を減らすという目標のもとに、保育士の退職に合わせて採用しないという方針です。少しだけ保育士を採用しているのは、町役場の中に何かあった時のために保育士は配置しておかなければならないという思いからです。

唐突と思われたのは、これまでの説明が足りなかったということですが、最初からそういう目標で進めてきて、新しい保育所を建てるときには、合併して統合保育所しかないということできたわけです。釜ヶ淵保育所がどこかと合併するかという議論は、私が町議会議員の時、平成 10 年から 14 年までの間に、いろいろな議論があったと思います。

岩嶺保育所については、まだ新しく、耐用年数がありますので、しばらくは壊すことはないと思っています。お子さんの数が今後どうなるか分かりませんので、何十年もあのある場所にあるかというのは、ここで明言はできないと思います。

釜ヶ淵保育所は、安全のための最低限の工事はしますが、将来の建て替えは、お子さんが少ないのに何億円も投資することは、普通考えられません。新設するなら百何十人規模しかないと思っています。

今言ってくる廃所というのは、あまりにも酷だということで、2年間猶予をつくろうと考慮して説明にあがっております。

次に小学校についてです。町の人口減少に伴い、町営住宅は耐用年数が過ぎたところから順次壊す予定としていますが、釜ヶ淵町営住宅は一番新しいので残す方針です。保育所、学校が近いので、町営住宅に入居されるのではないかとご意見もあると思います。だからこそ昨年 12 月に保育所の保護者役員の方々と懇談した時に、釜ヶ淵町営住宅は、町の経営上しっかりと残さないといけないので、そのためにもなんとか保育所を少しでも粘りたいと思うし、小学校は

残したいと話しました。

小学校はとにかく1年でも長く残したいと思っています。その時に言われたのは、外壁の問題でしたが、当時の校長先生から外壁よりも内壁が悪いと言われまして、見積りを取ったら2億円以上かかるとのことでした。学校は何にでも利用できるっていう、やっぱり町にとっては財産だと思いますので、来年以降も予算を積んで、しっかりと見栄えのいいものにしていきたいと思っています。学校の先生の給料は、県や国から支給されています。保育所のように町財政に毎年大きく影響するものではないので、残したいと思っています。

小学校の適正配置・適正規模については、平成25年度末に適正配置を検討する審議会から「平成35年度に小学校の各学年の児童数が、1学級20名程度になるように考えていきたい」と答申が出されました。平成30年度には35年度の子どもの実数があるので、その時にもう1回、適正配置・適正規模の委員会を立ち上げることになっています。

学校が存続すればいいと誰もが思っています。しかし立山町も含めて全国的に少子化の波が急激に進んでおります。適正規模・適正配置を考えていくべきだろうと議会からも再検討が必要と提案がありました。また注視いただき、いろんなご意見をよろしくお願いします。

◎ 米道集落は中間点に栃津川が流れており、右岸に44軒、左岸に41軒の85軒である。

米道集落の下水道事業整備について、末谷口と米道と100軒規模で上金剛寺の中間点に終末処理場を作って、栃津川へ流すという構想があったが、どうなっているのか？

【町長】

中新川広域行政事務組合が国から4億円の補助をもらいながら工事を進めている野村集落は平成29年度、沢中山集落は平成32年度頃までかかる見込みです。米道集落の計画は、今までと同様に国から補助をもらえるならば、野村・沢中山集落が終わった後となります。

事業費の半分は補助金ですが、残りは町の負担です。栃津川をくぐると、ものすごいお金がかかります。下段の金剛寺の方から上がって来ないと米道集落の東側にはつなげません。西側の方はまた違う路線で計画されています。下段地区の工事に2、3年かかっている、沢中山を含めて今までやっと向新庄ですから、あと、金剛寺もやっと今年かかるような感じですので、米道・末谷口が、4億円規模で仕事続けて、工事の着工が平成35年以降になってくるそうです。これから5年以上経つと、米道へ下水道持っていったときに、皆さん方が80軒全部つないでくれるのかどうか。また舟橋村さん・上市町さんにも会計上迷惑をかけるので、秋にでも何年頃が工事にかかりそうだけど、その時につなぐ気持ちがあるのか。秋ぐらいまでに一軒一軒ちょっと調査させてください。それによって工事計画も変わってくると思っています。

◎ 町の職員を減らすのに、保育士から減らされるということが理解できない。岩嶺保育所だけ残される予定だが、新しい施設だから残るのは分かるが、どれだけの子ども達が行くのか、どういう試算をしておられるのか。

保育所がばらばらになると、各小学校がばらばらになってしまう。地域があって小学校があるが、どこへでも好きな保育所へ行ってくださいとおっしゃった。

子ども達はばらばらになった時点で、地元小学校があるからと釜ヶ淵の小学校に行く話が難しくなる。PTAや親がしっかりしていかなければいけないと思うが、今の方たちは目先に走る

と思うので、これからのことを考えて町に要望してもらいたい。

教育は行政にとって根底である。未来のために米百俵基金お作りになった。根底にあるのは子ども達である。子ども達が連綿とつながっていけるから、小学校、中学校、高校というふうに流れるわけである。保育所は基盤となる一番の根底にある最初の教育段階である。

その時に何がゆえにマネジメント計画だと言って、保育士さんをターゲットに上げたのか。他に手段がなかったのか。立山町は給与水準が高いですよ。少しぐらいカットしたらどうか？民間企業だったらどこでもやっている話である。

【町長】

立山町は全国にある類似団体 103 団体の中で、極端に公務員の数が多い。私が立山町長になる前からそうです。この 10 年間保育士の採用人数を抑えておきながら、現在でも保育士は平均より 21 人多い。保育所と言うより全国の市町村に比べて極端に保育士の数が多いという指摘を受けています。マネジメント計画ではなくて、平成 18 年からの行革の中のテーマになっています。とにかく職員の数を減らすということ。もう 1 点は職員の給与水準が立山町は国家公務員よりは別としても、富山県内でも、類似団体の中でも給与水準が高いことになっていました。

また若い職員が一気に課長職とかになってしまうと、実はそれで平均値を挙げてしまいます。採用がすごい波になっていまして、52～60 歳までの事務系の職員が極端に少ない。逆にその時期に保育士をたくさん採用したのだと思います。多分極端に子どもが多かったからだだと思います。私になってから 12 年間、毎年だいたい 5～6 人ずつ、年齢を見てバランスよく採用していますので、もう暫くすると他の町村と同じようなレベルになるだろうと思っています。

教育については力入れてきたつもりでいます。グラフに出ているように、東京の大学行ったら帰って来ない。これが少子化の一番の原因です。24 歳・25 歳の女性は 100 人もいない。その人たちが全員立山町で結婚して、1 人当たり 4 人生んでも今の人口維持できない。なぜに 24 歳・25 歳の女性がこんなに極端に少ないかと言うと、大学行ったときには住民票を移していないのです。それで東京で就職決まってから、初めて住民票を移す。で、突然人がいなくなったように見えるのです。これはダメだと。米百俵基金は、とにかく奨学金の面倒も見るから帰っておいで。これが人口増対策で考えたやり方です。

- ◎ 集落の西側に富山地方鉄道立山線が通っており、地方鉄道では 5 月 30 日に除草剤をかけていかれました。線路の両脇 1m50cm くらい。それからまた、6 月の 28、29、30 日この 3 日間で路肩の部分、すべて私の集落に関係のあるところ、草刈りされました。

本来ならば、地鉄は 1 回しか草を刈っていかれませんが、紅葉の観光客がたくさん来られる 10 月にあと 1 回草を刈っていただきたい。

【清水企画政策課長】

富山地方鉄道の方へその旨伝えまして、草を刈っていただくようお願いしていきたいと思っています。

- ◎ 数年前からゾーン 30 ということがありまして、私もちょっとその時関わったものですから、今年 2 月 1 日に、小学校周辺を中心にゾーン 30 というのができまして、それで、6 月 27 日ですか、沢中山の陸橋から小学校までカラー舗装していただきまして、どうもありがとうございます

ました。

私去年まで、民生委員をしておりましたが、民生委員の方では援護者の台帳を作って、台帳を共有するかどうか、共有を許可するというところに署名された方については、警察や消防やその他機関に共有することになっている。つい先日、警備保障会社から連絡がありまして、近所の方の緊急通報が入ったと。その後消防署からもあなた民生委員さんでしょ、その家ちょっと様子見てきてくれないかという電話がありました。台帳が各関係機関に共有されているのに、民生委員が交代したことについて共有されていないのか、もし何かあったときに、自分は近くだったから行って来たけども、本来動いていただける人が動くべきではないかと思う。連携がどうなっているのか、確認させていただきたい。

【高三健康福祉課長】

民生委員と他の関係機関との連携のことだったかと思います。おっしゃられますように、各関係機関の皆さまに民生委員さんが交代された時点で、きちんとお話を通しておかなければいけなかったと、今とても反省しています。

書類的にはお渡ししてあるのですが、交代されたことをきちんと周知させていただいて、前の民生委員さんではなく、現在の民生委員さんで対応していただくよう、他の区長さんなどと情報を共有していきたいと考えております。

3. 閉会の挨拶